

国立音楽大学同調会 平成 24 年度 代議員会 会議録

日 時：2012 年 8 月 1 日（水）午後 1 時 30 分より 3 時まで

会 場：国立音楽大学 6 号館 101 室（大講義室）

出席者：53 名（議決権者 45 名、委任状提出 6 名）

配付物：次第、平成 23 年度活動報告、会計報告、平成 24 年度活動（案）、会計予算（案）

国立音楽大学同調会役員・代議員、平成 24 年度第 1 回同調会代議員会出席者名簿、国立音楽大学同調会規約、ホームカミングデイ 2012（案内）、夏のコンサート（チラシ）、紅茶（国立音大グッズ）

原 武同調会会長、宮地忠明理事長（同調会顧問）、庄野 進学長（同調会顧問）のご挨拶の後、規約第 7 条 4 項により指名された議長：小田孝則氏（幹事・広島県同調会会長）、副議長：無籐明博（幹事・三重県同調会会長）のもと、以下の内容が審議・報告された。

会議の冒頭に原会長より、昨年 11 月 12 日に他界された山形同調会の故今川昌弘会長について報告された。30 年にわたり山形同調会長としてご尽力頂いたことに感謝し、全員で冥福を祈った。

【審議事項】

1. 平成 23 年度 活動及び決算報告

1) 活動報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ <神原雅之 副会長>

①同調会ホームページを日々更新し、内容の充実に努めた。

②同調会ニュース通巻 89 号を、「くにたち音信」2012 年 4 月号に合併して発行した。

③第 1 回 ホームカミングデイを 2011 年 10 月 29 日（土）に、国立音楽大学の新 1 号館オーケストラスタジオと 5 号館 学生食堂において、参加 123 名を得て実施した。参加費等による収益と記念品の販売による売上金は、同調会会計に組み入れられる。

④国立音楽大学との共催事業：共催コンサートは、福岡県同調会（8/20）、ミニコンサート&クリニックは、新潟県同調会（6/4・6/5）、群馬同調会（10/22・10/23）の計 3 か所で開催した。

2) 決算報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ <横瀬和雄 財務管財部部長・代議員>

別添資料参照

以上、平成 23 年度の活及びと決算報告について、拍手で承認された。

2. 平成 24 年度 活動案及び予算案

1) 活動案・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ <藤沢章彦 幹事代表・代議員>

①同調会ホームページを更新させ、各同調会主催の演奏会情報を広報する。各都道府県の同調会 HP と今後はリンクを張っていききたい。

②「同調会ニュース」は、現行の通り「くにたち音信」の合併号として、通巻 90 号を 4 月に発行す

る。製作や送付などの費用については大学が負担する。

- ③「ホームカミングデイ 2012」を11月3日（土）に開催する。同調会主催とし、大学と協力し、学内同調会が運営する。内容について、山本英助学内同調会長により、新1号館見学ツアー、くにたち写真展の企画や、さらに大学講堂小ホールではジャズピアニストの山下洋輔氏、埼玉同調会員による“彩の調べ女声合唱団”の演奏会、続いて5号館学生食堂でティーパーティが催される予定である。定員は150名、参加費は2,000円。もし参加者が定員に満たない場合は、同調会預け金より赤字分を20万円を上限として補填することが承認された。

2) 予算案・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ <藤沢章彦 幹事代表・代議員>

別添資料参照

以上、平成24年度活動案及び予算案について、提案通り拍手で承認された。

3. 役員等の交代について

任期満了に伴い、小田孝則幹事・無藤明博幹事・山本みどり幹事が退任された。同調会の規約第8条2項により、原会長から、貝瀬幹雄 / 福島県同調会会長、長谷川和生 / 長野県同調会前会長、小谷幸久 / 鳥取県同調会会長 が推薦され、会場より拍手で承認された。

続いて、規約第7条2項2号により、代議員の武田忠善氏・本島阿佐子氏の2名が任期満了で退任。新規に、駒沢とみ子氏と岩森美里氏が、原会長により指名され、承認された。

退任される役員と新しくお引き受けくださる役員の方々には、満場の拍手で感謝を表した。

4. その他

草尾熊本同調会長より、幹事の選出方法について意見が出された。内容は、前回の幹事交代の折に、地域単位で引き継ぐのが望ましいとして、九州ブロックの代表として熊本の草尾元幹事から福岡の山本氏に引き継いだ筈だが、今回の交代では、山本氏の後任は九州の方ではない。交代に異議を唱えるものではないが、選出の経緯を知りたい、というもの。原会長ならびに、藤沢幹事代表より、規約に則って行っていること。また、以前幹事会で、全国を分割するブロック制の導入について検討したが、現実的に実施が困難であったため決定には至らなかったと説明がなされ、今後、幹事会で審議していくこととなった。

●情報交換

広島県同調会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ <小田孝則 会長>

会員の門下生の発表会“学びの会”を毎年春に開催し、35回を迎える。また、卒業生の日々の研鑽の成果を発表する“くにたちコンサート”は秋に催し、37回目となる。女声合唱団“広島カンマーコール”の結成や大学プラスオーケストラ公演の賛助など、会員の結束力は誇れるものがある。親睦旅行なども盛んに行った時期もあり、当時の活動は現在の広島県同調会の基盤となっている。

2013年2月に“くにたちフェスティバル”を企画し、カール・オルフの混声合唱《カルミナ・ブラーナ》を練習中。全295名の会員は若手が少ない。地域に就職口が多いわけではない事情など様々な課題もあるが、卒業生が学生や若手の頼れる相談窓口となり、支援していきたい。在学生による“春の訪れコンサート”への助成も一つの顕れだが、同調会の活動を通して、近年の学生のレベルの高さを窺い知ることが出来る。これからも、音楽を通して仲間と共に母校や地域に貢献していきたい。

以上

出席者：原 武 会長、神原雅之副会長、宮地忠明理事長（顧問）、庄野 進学長（顧問）、佐々木茂（北海道同調会）、佐々木恭枝（青森県同調会）、大島恵司（岩手県同調会）、郷津隆幸（山形同調会）、門脇磨美子（宮城県同調会）、貝瀬幹雄（福島県同調会）、鈴木恵子（群馬県同調会・代理）、藤森晴子（栃木県同調会・代理）、武田 順（茨城県同調会）、島 頼子（埼玉県同調会）、中村 聡（東京同調会）、福井博之（千葉県同調会）、神宮寺淑子（山梨同調会）、石本陽子（新潟県同調会）、茅原伊佐子（富山同調会）、村 以知子（石川県同調会）、佐藤充一（静岡県同調会・代理）、橋本真弓（岐阜県同調会・代理）、新藤理圭（愛知同調会）、無藤明博（三重県同調会）、堤 敦子（和歌山同調会）、長谷川香織（兵庫県同調会）、清水和子（大阪同調会）、小谷幸久（鳥取県同調会）、三木厚子（島根同調会）、小田孝則（幹事・広島県同調会）、中島俊泰（山口県同調会）、香川成子（香川県同調会）、上原佐知子（徳島同調会）、長谷川公彦（愛媛同調会）、高島一路（福岡県同調会）、吉原敏郎（佐賀県同調会）、馬場幸子（長崎県同調会）、草尾文隆（熊本県同調会）、成松和恵（宮崎同調会）、西澤栄子（鹿児島県同調会）、玉城哲也（沖縄県同調会）、藤沢章彦（幹事代表・代議員）、山本みどり（幹事）、長谷川和生（次期幹事）、山本英助（代議員・学内同調会会長）、武田忠善（代議員）、本島阿佐子（代議員）、駒沢とみ子（次期代議員）、岩森美里（次期代議員）、横瀬和雄（代議員・法人事務局）、小島由紀子（代議員・法人事務局）、内海あゆみ（法人事務局）

なお、終了後、午後3時から講堂大ホールにて大学主催の『夏のコンサート』、4時30分より懇親会が催された。